

2017.4.7

← 岐阜新聞

「共謀罪」法案

「平成の治安維持法だ」

岐阜市 廃案求め市民抗議

犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案が衆院で審議入りした6日、県内の市民団体が岐阜市神田町の名鉄岐阜駅前

抗議の街頭活動を行った。「口封じされた戦前のような暗黒時代になりかねない、平成の治安維持法だ」となどと危機感をあらわに



「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ法案に反対の声を上げる市民ら＝6日夕、岐阜市神田町、名鉄岐阜駅前

し、廃案を主張した。

岐阜総がかり行動実行委員会が緊急に呼び掛け、約30人が集った。「共謀罪反対!」と記したカードを胸から下げたり、横断幕を掲げたりしながら、来月19日夜に市内で開く反対集会のチラシを配った。

参加者は交代でマイクを握った。僧侶三浦まゆみさん(55)＝本巣郡北方町＝は「言葉やペンの方が通用しない世の中になってしまふ」と警鐘を鳴らした。元大学教授吉田千秋さん(74)＝各務原市＝は、哲学を学

んだ恩師(故人)が戦前、治安維持法違反容疑で検挙された過去に触れ、「共謀罪も権力側が市民にものを言わせないようにする恐ろしい悪法。絶対に通してはならない」と反対の世論を喚起する必要性を訴えた。

2017.4.7

中日新聞



「共謀罪」の審議入りに対する市民ら＝岐阜市神田町の名鉄岐阜駅前

「共謀罪」にNOを

名鉄岐阜駅前 市民団体訴え

犯罪を実行する前に処罰できる「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ「テロ等準備罪」を新設する組織犯罪処罰法改正案が6日、衆院本会議で審議入りしたことを受け、廃案を訴える市民団体の「岐阜総がかり行動実行委員会」(岐阜市)が同日夕、名鉄岐阜駅前で抗議活動を行った。

同会のメンバー約三十人が参加した。かわるがわるマイクを握って「国民全体が監視対象になる」「内心の自由が侵害される」などと述べ、法案の内容を批判。通行人にチラシを配ったり、署名を募ったりして、成立阻止を訴えた。